

4月の園だより



24年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

絵本「わーいわーい ままだだよ」

新年度が始まりました。皆様どうぞよろしくお願い致します。

新しいお友だちを迎えて嬉しい春です。新しい青ばらさんも、新しい白ばらさんも、そして私たち職員一同も、新しいお友だちに会えるのを楽しみに待っておりました。

新しい赤ばらさんは喜びと緊張と不安と複雑な思いでいることと思います。新しい青ばらさん、新しい白ばらさんはピッカピカの名札をつけて嬉しそう！♪～大きくなるって～素敵なことさ～♪という歌がありますが、子どもたちは“大きくなる”ということを中心に喜んで自分自身を成長させていくように思えます。こうした思いを持つことは自分で自分を育てることにつながりますね。“意識する”ということは重要なことなのです。自分の内側・内面からそう思い、自分でそのことに向かって進むことができます。もちろん、子どもが自分で意識できるようになる機会や、“意識する”ことができるきっかけとなるいい意味での大人の言葉等が必要です。——しかし“意識させられる”こととは違います。私たち大人はつい“意識させる”という押しつけがましいことをしてしまいがちなのです。「ねえ、あなたは〇〇なのよ、もう〇〇にならなくちゃ・・・」これは大人が一方的に大人の思いを言葉にしているのですが———どういう言葉が、子どもが自分で意識するために必要であるか、十分に考えることが求められます。“言葉”を大切に考えていきたいと思っています。

いわゆる自己教育というものは、“自分で意識する”あるいは“自分でそう思う”ということが必要です。ちなみに、職員の勉強会の時に、ある本のこんな言葉が紹介されました。「子どもの隣で生きる大人という存在が重要な役割を担うが、大人であるとはどういうことであるか、現実には大人になりきれていない大人であり、不完全で未熟な私たちである、しかし、“大人になろうと思いきる”・・・つまり、“自分は大人なのだ”と決意する”ことで、大人へと変わっていくことができる・・・」このような内容でした。ほんとうの意味での大人とは、どのような人のことを言うのでしょうか・・・一人ひとりが自分で自分に問い続けていかななくてはならないのでしょうか。この「自分は大人なのだ」と決意するということは、子どもが“自分で意識する”ということと同じなのです。

真の大人になりきれていない自分自身であることを思いつつ、「自分は大人なのだ」と決意し、子どもたちのように私たち大人も自己教育し、子どもの隣で生きる大人にならなければならないということを考えさせられています。

24年4月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
9月	×	×	11:30	第一学期始業式	
10	火	×		入園式	青ばらさん、白ばらさんはお休みです。
11	水	×	11:30	新入園児保護者会	を行います。
12	木	○	2:00	各学年1組	身体計測を行います。父母の会の役員選出の会もあります。
13	金	○	2:00	各学年2組	身体計測を行います。父母の会の役員選出の会もあります。
14	土	/	/	第2土曜日	
15	日	/	/		
16	月	○	2:00		
17	火	○	2:00		
18	水	○	2:00		
19	木	○	2:00	青ばら1組	学級懇談会を行います。
20	金	○	2:00	青ばら2組	学級懇談会を行います。
21	土	×	11:30	自由登園日	です。幼稚園バスはできません。
22	日	/	/		
23	月	/	/	学園の創立記念日	です。幼稚園はお休みです。
24	火	○	2:00		
25	水	×	11:30	誕生会	です。4月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いいたしましょう。
26	木	○	2:00	白ばら1組	学級懇談会を行います。
27	金	○	2:00	白ばら2組	学級懇談会を行います。
28	土	/	/	第4土曜日	
29	日	/	/	昭和の日	
30	月	/	/	振替休日	

- ・上記の表は、青ばらさん、白ばらさんの給食及び降園時間です。
- ・赤ばらさん、もも組さんは、5月の給食が始まる日までは11:30分の降園となります。この期間は、赤ばらさん・もも組さん専用バスが出ます。(バス時間は学年からのお便りをご覧ください。)
- ・自由登園日は、赤ばらさんは、疲れていますのでお休みされることをお勧めします。

